

## 指定管理者評価シート

事業名	ジャンプ競技場等運営管理費	所管課(電話番号)	スポーツ局スポーツ部施設課(211-3045)
-----	---------------	-----------	-------------------------

### I 基本情報

1 施設の概要			
名称	札幌市大倉山ジャンプ競技場	所在地	中央区宮の森
開設時期	昭和45年12月(平成11年12月改修)	延床面積	8658.19㎡
目的	ジャンプ競技に対する市民の理解を深め、ジャンプ競技の普及振興及び競技力の向上を図る		
事業概要	ジャンプ競技の場の提供		
主要施設	ラージヒルジャンプ台、運営本部棟、ミュージアム棟、スタートハウス棟、エスカレーター棟、審判棟		
名称	札幌市宮の森ジャンプ競技場	所在地	中央区宮の森1条18丁目
開設時期	昭和45年12月(平成17年改修)	延床面積	664.31㎡
目的	ジャンプ競技に対する市民の理解を深め、ジャンプ競技の普及振興及び競技力の向上を図る		
事業概要	ジャンプ競技の場の提供		
主要施設	ノーマルヒルジャンプ台、特殊索道、運営本部		
名称	札幌市荒井山ジャンツェ	所在地	中央区宮の森
開設時期	平成15年11月	延床面積	254.78㎡
目的	ジャンプ競技に対する市民の理解を深めるとともに、ジャンプ競技の普及振興及び競技力の向上を図る		
事業概要	ジャンプ競技の場の提供		
主要施設	ミディアムヒルジャンプ台、スモールヒルジャンプ台、スロープカー、ロッジ、審判棟、スロープカー車庫		
名称	札幌オリンピックミュージアム	所在地	中央区宮の森
開設時期	平成12年4月	延床面積	5034.43㎡
目的	オリンピック及びパラリンピックの歴史と価値並びに冬季オリンピック開催都市としての栄誉と功績を後世に継承するとともに、広くウィンタースポーツに関する興味と理解を深める機会を提供し、もってオリンピック及びパラリンピックの理念を広く伝えるとともに、ウィンタースポーツの普及振興に寄与する		
事業概要	(1)オリンピック及びパラリンピック、冬季オリンピック札幌大会等本市で開催されたウィンタースポーツの国際大会並びにウィンタースポーツに関する資料の収集、保管及び展示 (2)オリンピック及びパラリンピック並びにウィンタースポーツに関する資料の収集、保管及び展示 (3)ウィンタースポーツの疑似体験装置の展示 (4)その他ミュージアムの設置目的を達成するために必要な事業		
主要施設	展示ゾーン、体感・体験ゾーン、競技情報ゾーン、ウィンタースポーツシアター、多目的ホール、ライブラリー		
2 指定管理者			
名称	株式会社 札幌振興公社		
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日		
募集方法	公募 非公募の場合、その理由:		
指定単位	施設数:4 複数施設を一括指定の場合、その理由:ジャンプ場は競技ランク(ラージ、ノーマルなど)別に整備しているが、利用調整などは一体で行う必要がある。また、ミュージアムについては大倉山再整備計画により建設された関連施設であり、利用のされ方なども一体不可分の要素が高い。		

業務の範囲	<p>【ジャンプ競技場】</p> <p>(1)施設の維持及び管理  (2)施設を使用に供すること  (3)ジャンプ場条例第1条に規定する設置の目的を達成するために必要な事業  (4)使用承認等に関すること  (5)大型映像車の運行に関すること  (6)上記各業務に付随する業務</p> <p>【ミュージアム】</p> <p>(1)施設の維持及び管理  (2)ミュージアム条例第2条各号に掲げる事業の計画及び実施  (3)ミュージアム条例第13条に掲げる資料の貸出し  (4)使用承認等に関すること  (5)上記各業務に付随する業務</p>
3 評価単位	<p>施設数:4</p> <p>複数施設を一括評価の場合、その理由:同一の管理主体が管理を行っており、ひとつの基準で管理を行っているため</p>

## II 令和2年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価																		
1 業務の要求水準達成度																					
(1)統括管理業務	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定</p> <p>札幌市ジャンプ競技場等の設置目的、目指す成果を踏まえ、また平成18年から10年を超える指定管理者としての経験を活かし、管理運営業務に関する基本方針を策定した。</p>	<p>管理方針に基づき、ジャンプ競技への関心及び競技力の向上やウィンタースポーツの普及と振興に努めた。</p>	<p>A B C D</p> <p>管理運営方針に基づいて業務を適正に遂行している。新型コロナウイルス感染症の感染対策の一貫として、来場者に利用申込書を記入してもらっているため紙使用量は大幅に増加しているが、その他の項目は環境配慮について継続して取り組んでおり、評価できる。</p>																		
	<p>▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績</p> <p>仕様書に基づき施設等の利用に関する業務については、庶務係を窓口として適正かつ平等に遂行した。</p>																				
	<p>▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進</p> <p>平成19年5月にHES(北海道環境マネジメントシステムスタンダード)を認証し、当社で管理する施設や様々なサービス等から発生する環境に関わる影響を低減するため継続して環境改善活動に取り組んでいる。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H31実績</th> <th>R2実績</th> <th>前年対比 削減率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電気使用量の削減</td> <td>1,326,702</td> <td>1,310,667</td> <td>98.8% △ 1.2%</td> </tr> <tr> <td>水使用量の削減</td> <td>14,896</td> <td>13,742</td> <td>92.3% △ 7.7%</td> </tr> <tr> <td>ガソリン・軽油使用量の削減</td> <td>9,494</td> <td>2,626</td> <td>27.7% △ 72.3%</td> </tr> <tr> <td>事務用紙使用量の削減</td> <td>103,455</td> <td>177,500</td> <td>171.6% 71.6%</td> </tr> </tbody> </table>			項目	H31実績	R2実績	前年対比 削減率	電気使用量の削減	1,326,702	1,310,667	98.8% △ 1.2%	水使用量の削減	14,896	13,742	92.3% △ 7.7%	ガソリン・軽油使用量の削減	9,494	2,626	27.7% △ 72.3%	事務用紙使用量の削減	103,455
項目	H31実績	R2実績	前年対比 削減率																		
電気使用量の削減	1,326,702	1,310,667	98.8% △ 1.2%																		
水使用量の削減	14,896	13,742	92.3% △ 7.7%																		
ガソリン・軽油使用量の削減	9,494	2,626	27.7% △ 72.3%																		
事務用紙使用量の削減	103,455	177,500	171.6% 71.6%																		

<p>▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)</p> <p>統括責任者を事業課長と定め、管理運営業務を統括し業務の適正・効率化を図った。</p> <p>計画書に基づいた人員配置に努め、欠員が生じた場合は新規採用により人員を確保した。</p> <p>教育・研修計画に基づき研修等を実施した。</p> <p>AED取扱いを含めた普通救命講習を実施し救急事態での対応に備えた。</p>	<p>計画に沿った組織体制を整えられるよう、欠員等が生じた場合は人事異動や新規採用により適正な社員配置に努めた。また、法令を遵守しよりよい雇用環境を確保した。</p>	<p>職員配置についても計画書に基づいた人員配置を行っており、研修等を実施することでサービス水準の維持向上に努めていると言える。</p>																				
<p>▽ 管理水準の維持向上に向けた取組</p> <p>職場ミーティングを適宜行い、業務の問題点や改善・サービスの向上等について意識の統一や情報の共有に努めた。</p>	<p>今後も社員全員で更なるサービス向上を目指し、ミーティング等の中で問題の改善に努めていきたい。</p>																					
<p>▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)</p> <p>軽微なものを除き計画に基づき適正な業務委託を行った。</p> <p>また、委託先への適切な指示、連絡等により、仕様書に基づいて適正かつ確実に業務が遂行された。</p>	<p>業務計画に沿って適正な再委託を行った。</p>																					
<p>▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)</p> <table border="1" data-bbox="386 922 1011 1599"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>協議・報告内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7/10</td> <td>荒井山ジャンプ利用者連絡協議会</td> </tr> <tr> <td colspan="2">&lt;協議会メンバー&gt;</td> </tr> <tr> <td colspan="2">札幌市スポーツ部、札幌スキー連盟理事、札幌ジャンプ少年団役員、大倉山事業部担当者</td> </tr> <tr> <td>7/12</td> <td>第1回札幌市ジャンプ競技場等協議会 4月～6月までの業務報告(施設利用状況等について)</td> </tr> <tr> <td>11/6</td> <td>第2回札幌市ジャンプ競技場等運営協議会 7月～9月までの業務報告(施設利用状況等について)</td> </tr> <tr> <td>1/29</td> <td>第3回札幌市ジャンプ競技場等運営協議会 10月～12月までの業務報告(施設利用状況等について)</td> </tr> <tr> <td>3/25</td> <td>第4回札幌市ジャンプ競技場等運営協議会 1月～3月までの業務報告(施設利用状況等について)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">&lt;協議会メンバー&gt;</td> </tr> <tr> <td colspan="2">札幌市スポーツ部及び大倉山事業部担当者</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	協議・報告内容	7/10	荒井山ジャンプ利用者連絡協議会	<協議会メンバー>		札幌市スポーツ部、札幌スキー連盟理事、札幌ジャンプ少年団役員、大倉山事業部担当者		7/12	第1回札幌市ジャンプ競技場等協議会 4月～6月までの業務報告(施設利用状況等について)	11/6	第2回札幌市ジャンプ競技場等運営協議会 7月～9月までの業務報告(施設利用状況等について)	1/29	第3回札幌市ジャンプ競技場等運営協議会 10月～12月までの業務報告(施設利用状況等について)	3/25	第4回札幌市ジャンプ競技場等運営協議会 1月～3月までの業務報告(施設利用状況等について)	<協議会メンバー>		札幌市スポーツ部及び大倉山事業部担当者		<p>協議会開催計画に基づき行い、情報の共有や問題の改善に積極的に取り組んだ。</p> <p>次年度以降も関係機関と連携を図り、円滑な運営に努めていきたい。</p>	<p>札幌市や関係団体との協議についても定期的に実施し、問題点の共有、改善に向けて努力している。</p> <p>特に、利用者の代表となる競技団体との調整は重要であるが、適切に対応を行っている。</p>
開催日	協議・報告内容																					
7/10	荒井山ジャンプ利用者連絡協議会																					
<協議会メンバー>																						
札幌市スポーツ部、札幌スキー連盟理事、札幌ジャンプ少年団役員、大倉山事業部担当者																						
7/12	第1回札幌市ジャンプ競技場等協議会 4月～6月までの業務報告(施設利用状況等について)																					
11/6	第2回札幌市ジャンプ競技場等運営協議会 7月～9月までの業務報告(施設利用状況等について)																					
1/29	第3回札幌市ジャンプ競技場等運営協議会 10月～12月までの業務報告(施設利用状況等について)																					
3/25	第4回札幌市ジャンプ競技場等運営協議会 1月～3月までの業務報告(施設利用状況等について)																					
<協議会メンバー>																						
札幌市スポーツ部及び大倉山事業部担当者																						
<p>▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)</p> <p>指定管理業務と他事業の経費を明確に区別し、社内外からの監査を受け適正に管理している。</p> <p>現金管理責任者を定め管理チャートに基づいた、取扱い・保管を行い、適正に現金・金券等を管理している。</p>	<p>適正かつ明確に資金や現金管理の徹底に努めた。</p>																					

	<p>▽ 要望・苦情対応</p> <p>利用者、その他市民からの意見、要望を受けた場合は誠意をもって対応している。 指定管理業務と関わりのない市政に関する要望等については、札幌市へ速やかに報告している。</p>	<p>お客様からの意見・要望については、可能な限り対応しサービス向上に反映した。</p>	<p>要望等については、来場者のアンケートのみならず、連絡調整会議等の機会において競技利用者の声を聴取し、出来る限りの対応を行っている。</p>								
	<p>▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)</p> <p>アンケートの結果を受けて、意見や要望を検証し、管理運営の改善に反映させている。 ジャンプ競技関係先からの要望や意見を受けて、対応するように努めた。 札幌市の検査依頼、報告事項等については、速やかな対応に努めた。</p>	<p>過年度の事象の実施状況や経緯・経過を分析・検証するなどして、的確・迅速な対応に努めた。</p>									
(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p> <p>就業規則、勤務時間を順守し、時間外労働にあたっては36協定での取決めを定め届出をした。 雇用にあたっては社会保険、労働保険への加入を行い必要に応じ届出をした。 全ての社員に対し1年に1回の定期健康診断の受診を実施した。 なお、労働基準監督署からの指導等は受けていない。</p>	<p>適切な労務管理に努めた。</p>	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td colspan="4">法令を遵守し、雇用環境の維持向上に努めていると評価できる。</td> </tr> </table>	A	B	C	D	法令を遵守し、雇用環境の維持向上に努めていると評価できる。			
A	B	C	D								
法令を遵守し、雇用環境の維持向上に努めていると評価できる。											
(3)施設・設備等の維持管理業務	<p>▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <p>利用者の安全確保については、施設の巡回警備による安全確認や職員の巡回により危険箇所の早期発見に努めた。 施設賠償保険の他、各種イベント時は参加者等の万が一の怪我、事故に備え別途傷害保険に加入している。 また、事故や急病人の発生に備えて、各施設(4施設)に設置したAEDの点検等を行うとともに、その使用についてAED講習も実施した。(12月) 平成17年6月に定めた「個人情報の保護に関する方針」に基づき、細心の注意を払って、保有する個人情報の保護に努めた。 拾得物等の取扱いについては、適正に対処した。 連絡体制の確保については、各施設へ必要な連絡先を掲示した。 また、緊急時連絡先を事務部内に掲示し緊急時に備えた。</p>	<p>計画に沿った管理運営の中で、個人情報の保護や管理施設にAEDを設置するなど、今後も慎重かつ安心・安全な施設運営を構築していきたい。</p>	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td colspan="4">計画に沿い、適正な施設の維持管理を行い、利用者の安全管理にも十分配慮している。 また、防災や危機管理対策についても、緊急時への備えを整え、災害等を想定した訓練についても適切に行っている。</td> </tr> </table>	A	B	C	D	計画に沿い、適正な施設の維持管理を行い、利用者の安全管理にも十分配慮している。 また、防災や危機管理対策についても、緊急時への備えを整え、災害等を想定した訓練についても適切に行っている。			
A	B	C	D								
計画に沿い、適正な施設の維持管理を行い、利用者の安全管理にも十分配慮している。 また、防災や危機管理対策についても、緊急時への備えを整え、災害等を想定した訓練についても適切に行っている。											
	<p>▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)</p> <p>施設及び設備の全般の機能を良好に維持するため、札幌市ジャンプ競技場等管理運営業務仕様書に基づいて作成した業務計画書のとおり適切に業務を遂行した。 なお、軽微なものを除いた特殊性のある業務については再委託計画に基づき業務委託した。 ※委託業務の内容については、別紙1のとおり</p>	<p>業務計画書に沿った適正な施設・設備の維持管理に努めた。次年度以降も継続して関係各所と連携の下、業務を遂行していきたい。</p>									
	<p>▽ 防災</p> <p>防災計画を策定し、計画に基づいた消火、避難誘導訓練を消防設備関連業者指導の下実施した。(5月・3月) 災害や機械故障を想定し、索道救助訓練を実施した。(5月)</p>	<p>今後も防災計画に基づき安全・危機管理対策に努めていきたい。また、社員の更なる防災意識を高めるような訓練を実施していきたい。</p>									

(4)事業の計画・実施業務	▽ オリンピックパラリンピック及びウィンタースポーツの普及振興、調査研究に関する業務	R2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を強く受ける状況の中で、計画していたイベントや展示会のほとんどが中止となった。H29年度から開始したオリ・パラ教育は1学期の実施が中止となったため、昨年度の61校から53校に減少した。講師として招いたオリンピック・パラリンピアンと講演内容の調整やスライドの作成を行うとともに、各学校からの希望に合わせた学習となるよう、学芸員と教諭が密に連絡をとるようにし、好評価を得た。次年度以降については、スポーツミュージアムの連携によるスポーツガシの継承・啓発プロジェクトなどの場を活用し、日本にあるスポーツ関連のミュージアム等との連携を深めることで、オリビズムの理念を市民により広く伝え、札幌へのオリンピック招致に向けた機運醸成につなげるよう努めたい。	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1273 150 1326 219">A</td> <td data-bbox="1326 150 1378 219">B</td> <td data-bbox="1378 150 1431 219">C</td> <td data-bbox="1431 150 1490 219">D</td> </tr> </table>	A	B	C	D
	A		B	C	D		
<p>①自主研修の場の提供(154校来場)</p> <p>②教育普及活動 特別展示2回のうち1回は新型コロナウイルス感染症の影響により中止、イベント12回のうち9回は同様の理由のため中止</p> <p>③実習の受入れ 北海道教育大学が博物館実習を予定していたもののコロナの影響によりキャンセルしたため、0校。</p> <p>④常設展示 1階選手ロッカー、2階メダリスト用具コーナーの展示内容・レイアウト等の変更を行った。(高梨沙羅氏のジャンプスーツ、スキー板等の展示を1階選手ロッカーから2階メダリスト用具コーナーへ移動を始めた展示更新)</p> <p>⑤校外学習(小学校53校、中学校4校、大学2校で実施)</p> <p>⑥オリンピック・パラリンピック教育 札幌市教育委員会のオリ・パラ教育推進事業の研究校に指定された53校(昨年度61校)を対象に実施した。実施にあたっては、ミュージアムの学芸員を中心に阿部館長や北海道オールオリンピアンズから紹介を受けてオリンピアン・パラリンピアンに講師を依頼し、各講演内容について個別に調整を行うことで、競技種別ごとの特長等を活かした授業となるよう努めた。また、各学校とは児童の学年や地域等によって授業内容を事前に教諭と調整し、児童の興味を湧かせながらより理解を深める授業になるよう努めた。なお、実施時期は5月からを予定していたものの、新型コロナウイルス感染症の影響により8月からの実施となり、9月以降に追加実施校の募集を行った。</p> <p>⑦収蔵品データベース化 展示物・収蔵品の調査データを293件追加登録。(現在14,477件を登録)</p> <p>⑧収蔵品の収集・調査・研究・展示 ・冬季オリンピック札幌大会関連資料の収集および調査・研究・展示 ・寄贈された資料の調査研究(加藤正志氏、田中章生氏、相田裕子氏等) ・オリンピック・パラリンピアン用具収集・展示(阿部雅司氏、鈴木靖氏、永瀬充氏、工藤哲史氏、日向由佳氏ほか)</p> <p>⑨館内イベント 8月の施設無料期間中にさっぽろグローバルスポーツコミッションとコラボして、ミュージアムの展示を見て回りながら館内に設置された4つの謎を解いていく『謎解きラリー』と、シアターを利用してゲームを通じてスポーツの魅力を知ってもらう『白熱!雪合戦e-Sports』を実施した。なお、コロナ対策による入館制限のため期間中の一部日程で開催を中止した。</p> <p>⑩OMN総会出席 10月にオンラインにて開催されたOMN総会に出席し、当館の現状と情報交換を行った。</p> <p>⑪スポーツミュージアムの連携によるスポーツガシの継承・啓発プロジェクト実行委員会への参加(文化芸術振興費補助金『地域と共働した博物館創造活動支援事業』) 秩父宮記念スポーツ博物館・日本オリンピックミュージアム、長野オリンピックミュージアム、中京大学スポーツミュージアム及び当館の5館が連携し、文化遺産としてのスポーツ資料を継承・啓発するための連携プロジェクトを立ち上げた。本年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況下におけるオンライン形式での打ち合わせや学生とのワークショップなどを通して、新たな生活様式の中でのスポーツミュージアムの可能性を議論した。 ※調査研究に関する内容については、別紙2のとおり</p>	<p>札幌オリンピックミュージアムを運営する中で、来館者へのオリンピックの理念を伝えただけでなく、北海道オール・オリンピアンズとの拠点を設置し、来館者とオリンピック・パラリンピアンが交流できる体制を整えている。ウィンタースポーツの普及振興だけでなく、収蔵品の調査・研究等にも積極的に取り組んでいる。また、オリ・パラ教育では、授業内容を最適化するため、講師や学校と事前に調整を行い、学習効果が上がるような工夫に努めている。このほか、OMN加盟を機に、総会及びワークショップに参加し、海外のミュージアムにも活動内容を伝え、評価を得ている。今後もオリ・パラ教育の拡大や収蔵品の調査・研究等、更なるオリンピックパラリンピック及びウィンタースポーツの普及振興事業の実施に期待する。</p>						

▽ その他ジャンプ競技場等の設置目的を達成するために必要な業務

競技関係者や地域住民と連携を図り、市民参加型のイベントの実施やサービスに努めた。  
また、イベント・会議・展示会場として、競技場施設やミュージアム、大型映像車の利用についてHP等への掲載等を行った他、地域町内会等へも周知し利用促進に努めた。  
文科省より受託しているナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設活用事業(NTC)では、NTC施設として競技団体の要望を取り入れ環境の整備に努めた。

ジャンプ競技の普及や向上、施設への来場促進に努めた。  
NTC事業においても関係団体と連携を図り、トレーニング環境、情報医科学環境を構築し、競技力の向上に向けて業務を遂行していきたい。

個別の利用者や競技団体のトレーニング環境としての受け入れに加え、NTC事業についても、競技団体と連携を取りながら、ジャンプ競技場の拠点施設として取り組みを継続している。

(5) 施設利用に関する業務

区分	H31決算	R2計画	R2決算
<b>大倉山ジャンプ競技場</b>			
競技利用者	904	1,200	1,303
競技利用回数	52	60	80
大会・公式	13	19	18
その他催物	3	3	7
本部棟会議室	22	20	30
テレビ中継装置	12	8	7
来場者	368,890	427,000	200,621
<b>宮の森ジャンプ競技場</b>			
競技利用者	2,196	3,000	2,975
競技利用回数	129	124	151
大会・公式	3	12	8
来場者	12,967	30,000	9,849
<b>荒井山シャンツェ</b>			
競技利用者	1,909	2,800	1,544
<b>オリンピックミュージアム</b>			
有料観覧者	78,649	53,700	74,394
無料観覧者	36,052	30,300	27,210
観覧者合計	114,701	84,000	101,604
多目的ホール	0	8	0
<b>大型映像車</b>			
利用回数	27	30	10

▽ 不承認0件、取消し0件、減免69件、還付0件  
施設の利用に関する業務については、庶務係を窓口として適正かつ平等に遂行した。  
また、施設利用の申し込み者が重複した場合の平等性を保つための調整会議メンバーを定めた。  
※ジャンプ競技場等の利用状況等については、別紙3のとおり

R2年度は春に休業期間を設けたりジャンプ練習を始め集客イベント等が自粛されるなど新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けて来場者数等が減少した。  
ジャンプ台利用者数については国内における数少ない練習可能場所として秋から練習利用が伸びた。  
ミュージアム利用者数は8月に実施した施設利用料無料キャンペーンの利用が伸びて前年度実績並の利用結果となった。  
※有料観覧者の料金区分に該当する無料期間中の利用実績は比較のため有料観覧者枠に入力した。  
年間を通して従業員及び利用者が感染防止対策に十分配慮した中で各施設が利用された。

A	B	C	D
競技利用者数について、競技団体の要望に応じて体制を充実させて対応し、高い評価を得ることができた。 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が大きく減少しているが、ミュージアムについては、8月に実施した無料開放により、前年度並みの来場者数であった。また、レストランやミュージアムショップのリニューアルオープンにより、大倉山全体の魅力向上に努めていると評価できる。			

	<p>▽ 利用促進の取組</p> <p>イベント・会議・展示会場として競技場施設やミュージアム、大型映像車の利用についてHP掲載や地域町内会等への案内等を行った。</p> <p>自主事業として7月～10月の毎週金・土・日曜日はジャンプ練習での使用におけるジャンプ台使用料を無料とし、競技利用者(選手)のトレーニング促進に努めた。</p>										
(6)付随業務	<p>▽ 広報業務</p> <p>当社HPにイベント情報やジャンプに関する情報の掲載の他SNS(フェイスブック、インスタグラム)により情報発信の幅を広げた。</p> <p>市内観光施設・ホテル等へのパンフレット設置、ホスターの掲示を依頼したり、イベント時には大倉周辺町内会や店舗にチラシの配布等を行い、施設PRと利用促進に努めた。HP上では、問い合わせ専用のメールアドレスを使用し、利用者からの問い合わせ等に対応した。</p> <p>また大倉山展望台HP及び札幌オリンピックミュージアムHPについてウェブアクセシビリティに対応する仕様を継続し運営した。</p>	<p>HPやSNS上にタイムリーに営業情報等を掲載することができた。</p> <p>また誰もが利用しやすいHP(ウェブアクセシビリティへの対応)となるよう整備を実施した。</p> <p>今後は、引き続きホテルや周辺町内会にも協力を仰ぎ広報業務に努めていきたい。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1272 456 1326 501">A</th> <th data-bbox="1326 456 1380 501">B</th> <th data-bbox="1380 456 1434 501">C</th> <th data-bbox="1434 456 1490 501">D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4" data-bbox="1272 501 1490 1314"> <p>ホームページやSNSを有効活用し、観光施設としてのPRに努めている。</p> <p>また、周辺町内会や店舗へのチラシ配布等、地元住民への広報活動も継続して取り組んでいるほか、ミュージアムの専用HPは、単なる施設の案内にとどまらず、オリ・パラ教育の予習復習にも活用できる内容として整備されている。</p> <p>今後もHPやSNSの更新による最新情報の提供や、HPのリニューアル等での施設PR及び利用促進に期待する。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	<p>ホームページやSNSを有効活用し、観光施設としてのPRに努めている。</p> <p>また、周辺町内会や店舗へのチラシ配布等、地元住民への広報活動も継続して取り組んでいるほか、ミュージアムの専用HPは、単なる施設の案内にとどまらず、オリ・パラ教育の予習復習にも活用できる内容として整備されている。</p> <p>今後もHPやSNSの更新による最新情報の提供や、HPのリニューアル等での施設PR及び利用促進に期待する。</p>			
A	B	C	D								
<p>ホームページやSNSを有効活用し、観光施設としてのPRに努めている。</p> <p>また、周辺町内会や店舗へのチラシ配布等、地元住民への広報活動も継続して取り組んでいるほか、ミュージアムの専用HPは、単なる施設の案内にとどまらず、オリ・パラ教育の予習復習にも活用できる内容として整備されている。</p> <p>今後もHPやSNSの更新による最新情報の提供や、HPのリニューアル等での施設PR及び利用促進に期待する。</p>											
	<p>▽ 引継ぎ業務</p> <p>前回から継続指定のため、引継ぎ業務はなし。</p>										
2 自主事業その他											
	<p>▽ 自主事業</p> <p>ジャンプ競技場、ミュージアムの活用</p> <p>○展望台リフト特別夜間営業の実施</p> <p>日本新三大夜景及び日本夜景遺産に選ばれた大倉山から夜景を楽しんでもらうべく、今年度から夏期営業期間における通年夜間営業(21:00まで)を開始した。</p> <p>8月の施設無料キャンペーン中においても夜間営業も対象とした。</p> <p>※実施は6/5～10/31、特に8/1～31は無料キャンペーン同時実施。</p> <p>利用者数(期間合計)18,679名※うち無料期間14,900名</p> <p>○ミュージアム特別夜間営業の実施</p> <p>上記展望台リフトの夜間営業期間のうち期間限定でミュージアムについても営業時間を延長し、特別夜間営業(20:00まで)を実施した。</p> <p>※実施は7/23～8/31、特に8/7～19、21～22、27～28は20:30まで</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で多くのイベントが延期・中止となるなど当初計画どおりといかなかったものの、隣接する札幌オリンピックミュージアムアネックスの竣工を始めとするリニューアルオープンを目玉に大倉山の魅力を発信や施設のPRに努められた。</p> <p>今後も大倉山のジャンプ競技場と観光施設両方の魅力を活かした自主事業を新たに実施していきたい。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1272 1442 1326 1487">A</th> <th data-bbox="1326 1442 1380 1487">B</th> <th data-bbox="1380 1442 1434 1487">C</th> <th data-bbox="1434 1442 1490 1487">D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4" data-bbox="1272 1487 1490 2045"> <p>展望台リフト特別夜間営業等を引き続き実施するとともに、レストランやミュージアムショップのリニューアル、オリンピックミュージアムの来客導線の見直し等、施設の利便向上や魅力アピールに努めたものと評価できる。</p> <p>今後も大倉山のジャンプ競技場と観光施設両方の魅力を活かした自主事業を実施することに期待する。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	<p>展望台リフト特別夜間営業等を引き続き実施するとともに、レストランやミュージアムショップのリニューアル、オリンピックミュージアムの来客導線の見直し等、施設の利便向上や魅力アピールに努めたものと評価できる。</p> <p>今後も大倉山のジャンプ競技場と観光施設両方の魅力を活かした自主事業を実施することに期待する。</p>			
A	B	C	D								
<p>展望台リフト特別夜間営業等を引き続き実施するとともに、レストランやミュージアムショップのリニューアル、オリンピックミュージアムの来客導線の見直し等、施設の利便向上や魅力アピールに努めたものと評価できる。</p> <p>今後も大倉山のジャンプ競技場と観光施設両方の魅力を活かした自主事業を実施することに期待する。</p>											

<p>利用者数(期間合計)7,322名※うち無料期間7,258名</p> <p>○ウィンタースポーツフェスタin大倉山 →中止 例年さっぽろ雪まつりに合わせて札幌市中央区との共催で実施していたが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。</p> <p>○市民・道民秋割キャンペーンの実施 市民・道民を対象に、秋の行楽シーズンに日本新三大夜景に選ばれた札幌の夜景や美しい紅葉を楽しめるよう展望台リフト及びミュージアムの施設利用料割引キャンペーンを実施した。 ※実施は9/19～10/31 利用者数(期間合計)10,007名</p> <p>※その他集客イベント等に係る内容については、別紙4のとおり</p> <p>施設のリニューアルオープンについて</p> <p>2030年冬季札幌五輪招致を見据え、札幌から世界に発信できるような魅力あるオリンピック施設へのリニューアルを目指し、大倉山クリスタルハウス(当社物件)とミュージアム間における機能分担の整理と一体性のある全体的な活用を考慮し、施設のリニューアルを実施した。</p> <p>○大倉山クリスタルハウスを札幌オリンピックミュージアムアネックスと改称し、両施設間の連動性を高めた。</p> <p>老朽化した空調等設備機器を更新し、省エネ化を進めた。 多目的な利用を想定したプロジェクター設備有のギャラリーを設けた。 バリアフリーへの対応を目指しエレベーターを新設した。 国内外のVIPの利用にも対応可能なオリンピック施設にふさわしい飲食店として『ヌーベルブース大倉山』を新規開店した。 来場者が手軽に利用できるテイクアウト『カフェ・ルポ』を設けた。 これまで施設に寄せられていた来場者の要望に応え授乳室を新設した。</p> <p>○札幌オリンピックミュージアムへの来客導線を見直しOKURA RINGを設置した。</p> <p>RINGの各柱のLEDが五輪色に点灯し、両施設の連動性を高めた。</p> <p>夏季には来場者が涼感を感じられるミスト発生装置をRINGに設置し、利用満足度の向上に努めた。</p> <p>RING壁面にオリンピックに関連する歴代の開催データを表記し、施設イメージの向上とオリパラ教育の推進に寄与した。</p> <p>○総合案内所をミュージアム3Fへ移設し、魅力向上を目指してミュージアムショップを新設した。</p> <p>旧クリスタルハウス売店の土産物屋イメージを払拭し北欧カジュアルをイメージしたミュージアムショップを開店した。</p> <p>東京2020グッズやスイスのオリンピックミュージアム直輸入品をはじめ、国内の人気クリエイターによる商品を揃えた。</p> <p>券売カウンターでの精算を手売りからレジ発券システムに更新し、利用者の利便性向上に努めた。</p>		
<p>▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等 再委託、物品の購入等については、市内の企業を原則として活用した。 また、警備係員として障がい者1名を雇用している。</p>	<p>特殊性等を考慮しながら、可能な範囲で市内企業の活用に努めた。</p>	

### 3 利用者の満足度

▽ 利用者アンケートの結果		利用者からの意見等は全体で共有し、利用者のニーズの把握及び改善に努めた。今後も引き続き利用者からの意見を検証反映し、より良い施設運営を目指す。	A	B	C	D
実施方法	実施時期は4月～3月で展望ラウンジ内とミュージアム1階・2階にアンケート用紙を置き利用者に任意で記入したものを回収。 回答者数:183名(展望ラウンジ/57名 ミュージアム内/126名)			接客満足度、総合満足度とも、非常に高い水準であり、利用者への丁寧な対応の結果と評価できる。		
結果概要	<p><b>[年齢]</b> 10代(10歳未満含む):35名、20～30代:54名、40～50代:58名、60代以上:33名、無回答3名</p> <p><b>[来場回数]</b> 初めて:119名、2回:32名、3～5回:15名、6回以上:16名、不明・無記入:1名</p> <p><b>[地域]</b> 市内:86名、道内:14名、道外:57名、海外:4名、不明・無記入:22名</p> <p><b>[接客]</b> 大変良い:94票、良い:55票、ふつう:18票、やや悪い:2票、悪い:1票、無記入13件 接客満足度98% [(大変良い94+良い55)÷(全体183-ふつう18-無記入13)]=0.9802</p> <p><b>[施設を知ったきっかけ]</b> テレビ・ラジオ等:24名、新聞・観光誌:22名 紹介:37名、インターネット:36名、旅行会社:0名、その他64名</p> <p><b>[次回の来場]</b> 是非利用したい:80名、機会があれば:79名 利用しない:4名、無記入:20名</p> <p><b>[総合満足度]</b> 大満足:81名、満足:50名、ふつう:24名 やや不満:2名、不満:2名、無記入24件 総合満足度97% [(大満足81+満足50)÷(全体183-ふつう24-無記入24)]=0.9703</p>					
利用者からの意見・要望とその対応	<p><b>[要望]</b> 建物内に授乳室を作ってほしい。</p> <p><b>[対応]</b> オリンピック施設として家族連れの利用が多いことから、利便性向上のため敷地内のアネックス館内に授乳室を設けた。</p> <p><b>[その他意見]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感動しました。また来たいです。</li> <li>・ぜひ知人にも紹介したい。</li> <li>・ジャンプ台の夜景ライトアップが綺麗だった。</li> <li>・展望ラウンジの椅子を増やしてほしい。</li> <li>・ミュージアムの展示をもっと増やしてほしい。</li> <li>・ソフトクリームがとても美味しかった。</li> </ul>					

4 収支状況

▽ 収支 (千円・税抜)

項目	R2計画	R2決算	差
収入	255,192	208,840	▲ 46,352
指定管理業務収入	209,067	194,548	▲ 14,519
指定管理費	155,431	159,249	3,818
利用料金	53,636	28,125	▲ 25,511
その他	0	7,174	7,174
自主事業収入	46,125	14,292	▲ 31,833
支出	260,720	257,728	▲ 2,992
指定管理業務支出	210,478	224,851	14,373
自主事業支出	50,242	32,877	▲ 17,365
営業外収入	0	0	0
営業外支出	0	665	665
収入-支出	▲ 5,528	▲ 49,553	▲ 44,025
利益還元	0	0	0
法人税等	0	0	0
純利益	▲ 5,528	▲ 49,553	▲ 44,025

▽ 説明

- ・収入については、新型コロナウイルス感染拡大の影響で休業期間を設けたことや通年を通して来場者数が減少したことから利用料金収入が減収となった。
- ・支出については、施設利用者数の減少により水道光熱費等物件費が減ったことやミュージアムショップ及び展望台カフェ(自主事業)の物件費及び人件費の削減に努めたことが影響し当初計画より圧縮された。
- ・結果として収支は▲49,553千円(税抜)となった。

R2年度は新型コロナウイルス感染症の影響を強く受けた一年となり、利用料金収入が大きく落ち込んだ。6月に施設のリニューアルオープンを行い各種メディアへ広告を出したり、8月に市有施設における利用料金無料キャンペーン・9～10月に秋割と称したリフト乗車料金割引キャンペーン・国主催のGotoトラベル事業への参加など来場者数回復のための施策を実施した。次年度においては引き続き感染防止対策を十分に取りながら収支の安定化に努めていきたい。

A	B	C	D

新型コロナウイルス感染症の影響により施設が休館となる等の影響を受けたが、効率的な人員配置等により、計画より収支が改善している。しかし、支出が収入を上回る計画は好ましい計画ではなく、差を縮めるよう留意されたい。今後も安定した収入確保及び更なる経費削減に期待する。

<確認項目> ※評価項目ではありません。

▽ 安定経営能力の維持 引き続き管理運営業務の遂行のため、業務内容の見直し・適正人員の配置や経費節減に努め、安定した維持管理業務を行っている。	適	不適
▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例及びオンブズマン条例への対応 各条例の規則に則り、全てに適切に対応した。情報公開請求並びに、オンブズマン条例への対応はなかった。	適	不適

### Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>R2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により国内における人員の移動が大きく減少し、観光客を始めとする来場者数が落ち込んだ中、従業員一同感染防止対策に十分配慮した上で年間を通して札幌市や地域住民と連携を深めながら魅力ある施設運営に努められた。</p> <p>ミュージアムについては、当初計画していたイベントや展示会が中止となる中、8月の施設無料キャンペーンでは感染防止対策を十分に取りながら札幌市主催のe-sports体験等集客イベントを実施し、来館者がより楽しめるよう努められた。オリンピック・パラリンピック教育に関しては1学期の実施が中止となったものの、計53校の小学校の受入れを行い、各学校から好評価を受けた。また、今年度発足した『スポーツミュージアムの連携によるスポーツガシの継承・啓発プロジェクト』においては、対面式の会議やミーティング、現地調査やイベント等の実施計画が大幅に制限されたものの、次年度以降に向けて新たな生活様式の中でのスポーツミュージアムの運営・展示の可能性を考える契機となった。</p> <p>自主事業としては、平成20年度より実施していたウィンタースポーツフェスタin大倉山や貸館業務であるREDBULL400など大型イベントが中止となったが、レストランやミュージアムショップを始めとするリニューアルオープンを実施することで来場者の施設利便性向上を促進し、リフト夜間営業に合わせたシャトルバスの運行など当社運営の札幌もいわ山ロープウェイと連携しながら札幌の主要な夜景観光施設としての魅力発信及び向上に努められた。</p>	<p>ジャンプ競技場としての運営に関してはこれからも競技団体や利用者からの要望を踏まえた運営体制を継続し、競技力向上と競技人口の拡大に向けた環境整備を図っていききたい。</p> <p>ミュージアムについては、日本オリンピックミュージアム・長野オリンピックミュージアムだけでなく日本のスポーツ関連の博物館とも交流を深め、情報共有を積極的に行いながら日本独自のスポーツミュージアムネットワークを構築し、札幌へのオリンピック招致の機運醸成を図れるよう教育・研究・イベント等に取り組んでいきたい。またオリンピック・パラリンピック教育については次年度も引き続き十分な感染防止対策を踏まえた上で、引き続きオリンピック・パラリンピックと連携し授業内容を充実させる他、オリンピック・パラリンピックとの関係性をより拡充し、今後のミュージアム独自のイベント及び札幌オリンピック50周年に向けた記念イベントや展示会の実施に繋げていきたい。</p> <p>今後においても、施設の設置目的である「ジャンプ競技の普及振興及び競技力の向上」を念頭に施設の運営管理を行うとともに、札幌市を代表する観光施設として、更なる魅力度向上と施設の利用促進に努めていきたい。</p>

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>指定管理者としてのこれまでの実績と経験を活かし、計画に基づいた管理運営業務を行っている。</p> <p>ジャンプ競技場としての運営に関しては、FIS公認のジャンプ台として求められる高い水準での維持管理のほか、NTC競技別強化拠点施設として選手の積極的な受け入れを行うだけでなく、競技団体や利用者からの要望を踏まえた運営体制を実施するなど、競技力向上と競技人口の拡大に向けた環境整備に尽力したものと評価できる。</p> <p>ミュージアムについては、施設の魅力を伝え、オリンピックミュージアムネットワークの教育ワーキンググループにも参加し、オリンピック・パラリンピック教育に積極的に取り組んでいる。</p> <p>また、自主事業についても、昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となっているが、ウィンタースポーツフェスタin大倉山を継続して開催しているほか、レストランやミュージアムショップの改修を行うなど、年間を通して施設の魅力発信を図り、観光資源としての施設活用にも力を入れている。</p> <p>今後においても、施設の設置目的である「ジャンプ競技の普及振興及び競技力の向上」及び「オリンピック・パラリンピックの理念を広く伝え、ウィンタースポーツの普及振興に寄与する」ことを念頭に施設の運営管理を行うとともに、本市を代表する観光施設として、更なる魅力PRに努めていた</p>	<p>本年度において、特に改善指導・指示を必要とする事項はなかった。</p>

令和2年度管理運営業務に係る業務の再委託

別紙 1

再委託業務内容	業務の場所
夜間常駐警備業務	大倉山ジャンプ競技場
夜間巡回警備業務	宮の森ジャンプ競技場
機械警備業務	大倉山ジャンプ競技場、 札幌オリンピックミュージアム
定期清掃	大倉山ジャンプ競技場、 宮の森ジャンプ競技場、 荒井山シャンツェ、 札幌オリンピックミュージアム
硝子定期清掃	大倉山ジャンプ競技場、 札幌オリンピックミュージアム
塵芥収集業務(産廃ごみ)	大倉山ジャンプ競技場、 宮の森ジャンプ競技場、 札幌オリンピックミュージアム
塵芥収集業務(資源ごみ)	大倉山ジャンプ競技場、 宮の森ジャンプ競技場、 札幌オリンピックミュージアム
消防設備点検業務	大倉山ジャンプ競技場、 宮の森ジャンプ競技場、 札幌オリンピックミュージアム
設備管理業務	大倉山ジャンプ競技場、 札幌オリンピックミュージアム
自動ドア点検業務	大倉山ジャンプ競技場、 札幌オリンピックミュージアム
エレベーター点検業務	大倉山ジャンプ競技場、 札幌オリンピックミュージアム
エスカレーター点検業務	大倉山ジャンプ競技場
雪張ネット着脱業務	大倉山ジャンプ競技場、 宮の森ジャンプ競技場、 荒井山シャンツェ
大型映像車保守点検業務	大倉山ジャンプ競技場
大型映像車運行管理業務	大倉山ジャンプ競技場
スロープカー保守点検業務	荒井山シャンツェ
リフト保守管理業務	宮の森ジャンプ競技場
バイオトイレ保守点検業務	宮の森ジャンプ競技場 (スタートハウス、審判塔)
シアター映像装置保守点検業務	札幌オリンピックミュージアム
電光掲示盤保守点検業務	大倉山ジャンプ競技場、 宮の森ジャンプ競技場
ジャンプ台の基本造成整備業務	大倉山ジャンプ競技場、 宮の森ジャンプ競技場、 荒井山シャンツェ
インラン整備機保守点検業務	大倉山ジャンプ競技場、 宮の森ジャンプ競技場
人工降雪機器保守点検業務	大倉山ジャンプ競技場
圧雪車(プリノート他)保守点検業務	大倉山ジャンプ競技場、 宮の森ジャンプ競技場
除雪車(ホイローダー)保守点検業務	大倉山ジャンプ競技場
除排雪業務	大倉山ジャンプ競技場、 宮の森ジャンプ競技場、 荒井山シャンツェ、 札幌オリンピックミュージアム
収蔵品データシステム保守業務	札幌オリンピックミュージアム
展示演出定期保守点検業務	札幌オリンピックミュージアム

# 令和2年度ミュージアム調査研究事業

別紙 2

## 1 自主研修の場の提供

令和2年度内に小・中・高等学校・養護学校合わせて154校が来館した。  
(小学校99校、中学校19校、高等学校18校、養護学校16校、高専2校)

## 2 教育普及活動(特別展示会・イベント等)

① バイアスロン体験 in 大倉山	参加人数	未集計 ※コロナ感染防止のため中止
② 阿部館長のバックヤードツアー	参加人数	未集計 ※コロナ感染防止のため中止
③ オリンピック・デーイベント	参加人数	未集計 ※コロナ感染防止のため中止
④ ノルディックウォーキングイベント	参加人数	未集計 ※コロナ感染防止のため中止
⑤ 東京2020オリンピック記念イベント	参加人数	未集計 ※コロナ感染防止のため中止
⑥ 大倉山小学校作品展示会	観覧人数	未集計 ※コロナ感染防止のため中止
⑦ 謎解きラリー	参加人数	103
⑧ e-スポーツ体験イベント e-K!DS	参加人数	116
⑨ カーリングデー2020 in おおくらやま	参加人数	未集計 ※コロナ感染防止のため中止
⑩ スポーツ × 工作ワークショップ	参加人数	未集計 ※コロナ感染防止のため中止
⑪ 大倉山・宮の森ジャンプ競技場往復ノルディックウォーキング	参加人数	43
⑫ 三角山小学校作品展	観覧人数	未集計 ※コロナ感染防止のため中止
⑬ ウィンタースポーツフェスタ(阿部館長のバックヤードツアー)	参加人数	未集計 ※コロナ感染防止のため中止
⑭ 札幌市共生社会ホストタウンの取組みにかかるPR展示	観覧人数	3,536

## 3 常設展示

1階選手ロッカー、2階メダリスト用具コーナーの展示を更新。女子スキージャンプで活躍した高梨沙羅氏のジャンプスーツ、スキー板等の展示を1階選手ロッカーから2階メダリスト用具コーナーへ移動。

#### 4 校外学習

- ① 大学関係…2校  
(北海道科学大学、中京大学)
- ② 高校関係…0校
- ③ 中学校関係…4校  
(蘭越町立蘭越中学校、江別市立中央中学校等)
- ④ 小学校関係…53校(オリンピック・パラリンピック教育…53校、その他0校)  
(オリンピック・パラリンピック教育…札幌市立厚別通小学校、札幌市立幌西小学校、札幌市立清田緑小学校等)
- ⑤ 実習等…0校  
(北海道教育大学が博物館実習を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響の為キャンセル。)

#### 5 収蔵品データベース化

展示物・収蔵品の調査データを登録中(令和2年度 293件・331点登録、登録累計 14,477件・総数量39,582点 )

#### 6 収蔵品の収集・調査・研究・展示

- ・冬季オリンピック札幌大会関連資料の収集および調査・研究
- ・寄贈された資料の調査・研究  
(オリンピック・パラリンピアン…阿部雅司氏、鈴木靖氏、永瀬充氏、工藤哲史氏、日向由佳氏等、  
一般の方…加藤正志氏、田中章生氏、相田裕子氏等)

令和2年度ジャンプ競技場等使用実績  
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

1 施設別一般来場者数(月別)

(単位:人)

区分	大倉山	宮の森	ミュージアム					
			総人数	大人	高齢者	団体	小中学校	免除
4月	2,237	663	313	149	7	1	123	33
5月	0	26	0	0	0	0	0	0
6月	9,259	738	1,602	1,140	56	12	264	130
7月	13,499	829	3,560	2,552	105	22	609	272
8月	99,528	1,428	64,545	43,541	7,453	0	13,246	305
9月	19,218	1,034	8,788	4,794	96	112	3,262	524
10月	22,664	1,110	10,665	5,412	680	915	3,007	651
11月	11,643	968	5,252	2,118	778	664	1,400	292
12月	4,592	467	1,391	496	14	5	778	98
1月	5,302	793	1,091	395	17	200	371	108
2月	5,046	603	1,462	746	18	9	519	170
3月	7,633	1,190	2,935	1,772	49	66	804	244
合計	200,621	9,849	101,604	63,115	9,273	2,006	24,383	2,827

2 札幌オリンピックミュージアム利用料金(使用料)関係

(1) 観覧料 19,709,740 円

(2) 多目的ホール

(単位:円)

利用日	イベント名等	減免割合	利用料金収入
		—	0
小計			0

(3) ライブラリー

(単位:円)

利用日	イベント名等	減免割合	利用料金収入
		—	0
小計			0

(4) エントランスホール

(単位:円)

利用日	イベント名等	減免割合	利用料金収入
		—	0
小計			0

(5) シアター

(単位:円)

利用日	イベント名等	減免割合	利用料金収入
		—	0
小計			0

札幌オリンピックミュージアム利用料金収入合計	19,709,740
------------------------	------------

### 3 大倉山ジャンプ競技場利用料金(使用料)関係

#### (1)-1 ジャンプ競技一般練習日

(単位:円)

利用月	日数	単価	利用料金収入	利用月	日数	単価	利用料金収入
4月	0	28,100	0	10月	12	28,100	337,200
5月	0	28,100	0	11月	0	28,100	0
6月	0	28,100	0	12月	0	28,100	0
7月	10	28,100	281,000	1月	6	28,100	168,600
8月	21	28,100	590,100	2月	2	28,100	56,200
9月	12	28,100	337,200	3月	1	28,100	28,100
				小計	64		1,798,400

#### (1)-2 ジャンプ競技一般練習日(自主事業利用分)

(単位:円)

利用月	日数	単価	利用料金収入	利用月	日数	単価	利用料金収入
7月	0	28,100	0	9月	7	28,100	196,700
8月	2	28,100	56,200	10月	7	28,100	196,700
				小計	16		449,600

#### (2) 公式練習日

(単位:円)

利用日	大会名	減免割合	利用料金収入
10月30日	第33回UHB杯ジャンプ大会	5割減免	14,050
1月9日	第60回STVカップスキージャンプ競技大会	5割減免	14,050
1月29日	第48回HTBカップスキージャンプ競技大会	5割減免	14,050
2月10日	第62回雪印メグミルク杯全日本ジャンプ大会	5割減免	14,050
2月12日	第32回TVh杯ジャンプ大会	5割減免	14,050
3月6日	第92回宮様スキー大会ラージヒル	10割減免	0
3月19日	第22回伊藤杯シーズンファイナル大倉山ナイタージャンプ大会	5割減免	14,050
小計			84,300

## (3)大会日

(単位:円)

利用日	大会名	減免割合	利用料金収入
10月31日	第33回UHB杯ジャンプ大会	5割減免	45,850
11月1日	第21回札幌市長杯大倉山サマージャンプ大会	10割減免	0
11月2日	チャレンジカップ2020大倉山サマージャンプ大会	5割減免	45,850
11月3日	第62回NHK杯ジャンプ大会	5割減免	45,850
1月10日	第60回STVカップスキージャンプ競技大会	5割減免	45,850
1月11日	第63回HBCカップジャンプ競技会	5割減免	45,850
1月30日	第48回HTBカップスキージャンプ競技大会	5割減免	45,850
2月11日	第62回雪印メグミルク杯全日本ジャンプ大会	5割減免	45,850
2月13日	第32回TVh杯ジャンプ大会	5割減免	45,850
3月7日	第92回宮様スキー大会ラージヒル	10割減免	0
3月20日	第22回伊藤杯シーズンファイナル大倉山ナイタージャンプ大会	5割減免	45,850
小計			412,650

## (4)-1イベント等

(単位:円)

利用日	イベント名等	減免割合	利用料金収入
6月1日	(株)アスケート Cheer up花火プロジェクト	—	216,900
9月13,14日	日本青年会議所 第69回日本青年会議所全国大会	—	433,800
10月1,2日	レッドブル・ジャパン ジャンプ選手撮影利用	—	56,200
10月7日	レッドブル・ジャパン ジャンプ選手撮影利用	—	28,100
12月14日	グレートスカイアート サザンオールスターズ×芸術花火	—	433,800
2月27日	雪まつり実行委員会 オンラインさっぽろ雪まつり花火配信	—	216,900
3月13日	(株)AI AGENCY 観光PR動画『High in Japan』収録	—	216,900
小計			1,602,600

## (4)-2イベント等 (自主事業利用分)

(単位:円)

利用日	イベント名等	減免割合	利用料金収入
—	—	—	0
小計			0

## (5) 運営本部(会議室)

(単位:円)

利用日	イベント名等	減免割合	利用料金収入
6月21日	荒井山町内会 役員班長会議	—	1,820
6月28日	ニルソメツ宮の森管理組合 定期総会	—	1,820
7月6日	荒井山町内会 地域の足プロジェクト	—	910
7月14日	札幌スキー連盟 定期総会	—	2,360
9月12日	札幌市スポーツ協会 会議使用	—	910
9月13日	レジデンス宮の森管理組合 マンション理事会	—	2,730
9月24日	札幌フライダル&ホテル専門学校 昼食利用	—	910
9月27日	札幌北ロータリークラブ 定期総会	—	910
10月3日	北海道自然保護協会 街中ジョ散歩	—	2,730
10月6日	(株)キューブコーポレーション 土屋ホーム発行誌撮影	—	1,820
10月8日	北海道テレビ放送 ニュース取材	—	910
10月8日	北海道文化放送 ニュース取材	—	910
10月9日	北海道文化放送 ニュース取材	—	910
10月9日	日高町立富川中学校 昼食利用	—	910
10月14日	札幌市立丘珠中学校 昼食利用	—	910
10月17日	NPO法人北広島森林ボランティアメイプル 昼食利用	—	910
11月8日	レジデンス宮の森管理組合 マンション理事会	—	1,820
12月5日	荒井山町内会 講演イベント	—	1,820
12月7,8,9,10日	自社利用 警備研修	—	43,280
12月8日	能登谷千恵子 絵手紙教室	—	1,820
12月14日	自社利用 救急救命講習	—	2,730
12月28日	家庭福祉相談室らるご 昼食利用	—	2,730
12月29日	(株)ティグダグットIMC HIPHOPライブ収録撮影	—	10,820
1月15,19,25,26,27日	自社利用 コンプライアンス研修	—	14,560
1月20日	札幌市宅地課 会議使用	10割減免	0
2月3日	札幌市宅地課 会議使用	10割減免	0
3月14日	荒井山町内会 役員班長会	—	1,820
3月18日	TBSテレビ『東京VICTORY』取材	—	1,820
3月27日	札幌ジャンプ少年団 卒団式	—	3,910
3月31日	NTC使用分	—	92,820
小計			202,330

## (6) 観覧フィールド

(単位:円)

利用日	イベント名等	減免割合	利用料金収入
12月29日	(株)ティグダグットIMC HIPHOPライブ収録撮影	—	80,320
小計			80,320

## (7) エントランス広場ステージ

(単位:円)

利用日	イベント名等	減免割合	利用料金収入
9月17～22日	カレーのマチさっぽろ推進委員会 飲食店支援ドライブスルー事業	—	108,000
小計			108,000

## (8) テレビ映像中継装置

(単位:円)

利用日	イベント名等	減免割合	利用料金収入
10月31日	第33回UHB杯ジャンプ大会	—	197,000
11月3日	第62回NHK杯ジャンプ大会	—	197,000
1月10日	第60回STVカップスキージャンプ競技大会	—	197,000
1月11日	第63回HBCカップジャンプ競技会	—	197,000
1月30日	第48回HTBカップスキージャンプ競技大会	—	197,000
2月11日	第62回雪印メグミルク杯全日本ジャンプ大会	—	197,000
2月13日	第32回TVh杯ジャンプ大会	—	197,000
小計			1,379,000

大倉山ジャンプ競技場利用料金収入合計

6,117,200

## 4 宮の森ジャンプ競技場利用料金(使用料)関係

## (1) ジャンプ競技一般練習日

(単位:円)

利用月	日数	単価	利用料金収入	利用月	日数	単価	利用料金収入
4月	0	28,100	0	10月	22	28,100	618,200
5月	0	28,100	0	11月	5	28,100	140,500
6月	25	28,100	702,500	12月	0	28,100	0
7月	27	28,100	758,700	1月	11	28,100	309,100
8月	22	28,100	618,200	2月	13	28,100	365,300
9月	23	28,100	646,300	3月	3	28,100	84,300
				小計	151		4,243,100

## (2) 公式練習日

(単位:円)

利用日	大会名	減免割合	利用料金収入
3月4日	第92回宮様スキー大会ノーマルヒル	10割減免	0
3月8日	伊藤杯ルディックコンパイント競技大会2021	5割減免	14,050
小計			14,050

## (3)大会日

(単位:円)

利用日	大会名	減免割合	利用料金収入
10月29日	第33回札幌市長杯宮の森サマージャンプ大会	10割減免	0
2月7日	雪印メグミルクカップ2021ジャンプ大会	5割減免	45,850
3月3日	第49回札幌オリンピック記念スキージャンプ競技会兼 UNIVASスキー第94回全日本スキー選手権大会代替大会	5割減免	45,850
3月5日	第92回宮様スキー大会ノーマルヒル	10割減免	0
3月6日	第92回宮様スキー大会ノルディックコンパインド	10割減免	0
3月9日	伊藤杯ノルディックコンパインド競技大会2021	5割減免	45,850
小計			137,550

## (4)イベント等

(単位:円)

利用日	イベント名等	減免割合	利用料金収入
-		-	-
小計			0

宮の森ジャンプ競技場利用料金収入合計

4,394,700

## 5 荒井山シャンツェ利用状況

## (1)ジャンプ競技一般練習日

利用月	日数	人数	利用月	日数	人数
4月	0	0	10月	21	256
5月	0	0	11月	1	4
6月	21	423	12月	0	0
7月	17	196	1月	9	105
8月	25	239	2月	6	89
9月	19	232	3月	0	0
			小計	119	1,544

## 6 撮影利用料金(使用料)関係

(単位:円)

利用日	撮影内容	場所	使用者等	減免割合	利用料金収入
4月2日	写真	大倉山	読売新聞北海道支店 新聞記事取材 ※報道の為減免	10割減免	0
4月2日	写真	大倉山	北海道新聞hotweb 阿部館長取材 ※報道の為減免	10割減免	0
5月29日	テレビ	大倉山	(株)ケイムプロジェクト 超展望ライブ撮影	-	15,000
6月9日	テレビ	大倉山	北海道放送 『へたな旅人トラベラー』撮影	-	15,000
6月18日	テレビ	宮の森	NHK札幌放送局 ニュース番組取材 ※報道の為減免	10割減免	0
6月19日	テレビ	大倉山	雪印がミルク(株) HP等使用素材撮影	-	15,000
6月21日	テレビ	宮の森	クロステレビジョン 道新ニュース取材 ※報道の為減免	10割減免	0
6月24日	テレビ	宮の森	札幌テレビ放送 ニュース番組取材 ※報道の為減免	10割減免	0
6月29,30日	テレビ	宮の森	(株)インサイト ジャンプ選手スポンサー-広告物素材撮影	-	30,000
7月9日	テレビ	大倉山	NHK札幌 NHKBSプレミアム『コスミックフロント』 ※札幌市より減免依頼有	10割減免	0
7月16日	テレビ	大倉山	(株)カンテ ジャンプ選手PR映像撮影	-	15,000
7月27日	写真	大倉山	読売新聞北海道支社 インタビュー対談取材撮影 ※報道の為減免	10割減免	0
8月1日	テレビ	大倉山	HTB北海道テレビ放送 ニュース取材 ※報道の為減免	10割減免	0
8月1日	テレビ	大倉山	UHB北海道文化放送 ニュース取材 ※報道の為減免	10割減免	0
8月10日	テレビ	大倉山	UHB北海道文化放送 ニュース取材 ※報道の為減免	10割減免	0
8月19日	写真	大倉山	北海道新聞 新聞記事取材 ※報道の為減免	10割減免	0
8月20日	写真	大倉山	北海道通信社 新聞記事取材 ※報道の為減免	10割減免	0
8月20日	写真	大倉山	北海道新聞 新聞記事取材 ※報道の為減免	10割減免	0
8月27日	テレビ	大倉山	HTB北海道テレビ放送 ニュース取材 ※報道の為減免	10割減免	0
8月30日	写真	大倉山	読売新聞北海道支社 新聞記事取材 ※報道の為減免	10割減免	0

(単位:円)

利用日	撮影内容	場所	使用者等	減免割合	利用料金収入
9月2日	写真	大倉山	読売新聞北海道支社 ニュース取材※報道の為減免	10割減免	0
9月9日	テレビ	大倉山	札幌国際大学 研究活動の為の撮影	-	15,000
9月12日	テレビ	大倉山	UHB北海道文化放送 ニュース取材※報道の為減免	10割減免	0
9月13,14日	テレビ	大倉山	日本青年会議所 第69回日本青年会議所全国大会	-	35,850
9月18日	テレビ	大倉山	テレビ朝日映像㈱ 『じゅん散歩』撮影	-	15,000
9月24日	テレビ	大倉山	㈱ノヴェロ 札幌ナイトアッププロジェクト	-	15,000
9月25日	テレビ	大倉山	北海道新聞社 札幌観光大使企画取材※報道の為減免	-	0
9月29日	写真	大倉山	渡辺かおり ヨバシカメラ店頭掲示物撮影	-	1,500
10月1,2日	テレビ	大倉山	レットフル・ジャパン ジャンプ選手企業広告物撮影	-	30,000
10月6日	テレビ	大倉山	北海道テレビ放送 ニュース取材 ※報道の為減免	10割減免	0
10月6日	テレビ	大倉山	北海道文化放送 ニュース取材 ※報道の為減免	10割減免	0
10月6日	写真	大倉山	㈱キューブコーポレーション 土屋ホーム発行誌取材	-	1,500
10月7日	テレビ	大倉山	レットフル・ジャパン ジャンプ選手企業広告物撮影	-	15,000
10月8日	テレビ	大倉山	北海道文化放送 ニュース取材 ※報道の為減免	10割減免	0
10月8日	テレビ	大倉山	北海道テレビ放送 ニュース取材 ※報道の為減免	10割減免	0
10月8日	テレビ	大倉山	石川テレビ放送 情報番組撮影	-	15,000
10月9日	テレビ	大倉山	北海道文化放送 ニュース取材 ※報道の為減免	10割減免	0
10月11日	テレビ	大倉山	テレビ北海道 ニュース取材 ※報道の為減免	10割減免	0
10月13日	テレビ	大倉山	㈱アロンソ ジャンプ選手企業広告物撮影	-	15,000
10月14日	テレビ	大倉山	㈱アンドホーダー 企業広報誌撮影	-	18,900
10月15日	テレビ	大倉山	北海道テレビ放送 ニュース取材 ※報道の為減免	10割減免	0
10月21日	テレビ	大倉山	NHK札幌放送局 ニュース取材 ※報道の為減免	10割減免	0
10月30,31日	テレビ	大倉山	北海道文化放送 第33回UHB杯ジャンプ大会	-	30,000

(単位:円)

利用日	撮影内容	場所	使用者等	減免割合	利用料金収入
11月2日	テレビ	大倉山	HBC北海道放送 『今日ドキッ!』撮影	-	15,000
11月3日	テレビ	大倉山	NHK札幌放送局 第62回NHK杯ジャンプ大会	-	15,000
11月3日	テレビ	大倉山	厨子王(株) テレビ東京『虎ノ門市場』撮影	-	15,000
11月13日	テレビ	大倉山	共同通信 ジャンプ選手取材 ※報道の為減免	10割減免	0
11月14日	テレビ	大倉山	(株)AI AGENT 観光PR動画撮影	-	24,740
11月19日	テレビ	大倉山	札幌市スポーツ局 東京2020ビテオレーター撮影 ※札幌市から減免依頼有	10割減免	0
11月27日	テレビ	大倉山	(株)インサイト 北海道ガス広報誌記事取材	-	15,000
12月10日	テレビ	大倉山	(株)イーストエリー 観光施設PR撮影	-	15,000
12月12日	写真	大倉山	(株)えんれいしや 『北海道生活』札幌特集取材	-	1,500
12月14日	テレビ	大倉山	(株)GREAT SKY ART サザンオールスターズ×芸術花火	-	19,870
12月22日	テレビ	大倉山	(株)STVラジオ Youtube『木村洋二チャンネル』撮影	-	15,000
12月29日	テレビ	大倉山	(株)ティグダグッドIMC HIPHOPライブ収録撮影	-	22,310
1月5日	写真	大倉山	(株)カコミュニケーションズ 札幌市公式SNS撮影 ※減免依頼有	10割減免	0
1月9,10日	テレビ	大倉山	札幌テレビ放送(株) 第60回STVカップスキージャンプ競技大会	-	30,000
1月10, 11日	テレビ	大倉山	北海道放送(株) 第63回HBCカップジャンプ競技会	-	30,000
1月14日	テレビ	大倉山	札幌映像プロダクション BS日テレ『北海道すたいる』撮影	-	15,000
1月19日	テレビ	宮の森	北海道テレビ放送(株) ニュース取材 ※報道の為減免	10割減免	0
1月21日	テレビ	大倉山	北海道テレビ放送(株) ニュース取材 ※報道の為減免	10割減免	0
1月22日	テレビ	大倉山	北海道テレビ放送(株) ニュース取材 ※報道の為減免	10割減免	0
1月25日	テレビ	大倉山	(有)サンタ HTB『おにぎりあたためますか』撮影	-	15,000
1月27日	テレビ	大倉山	北海道クワイティブ(株) 札幌市スポーツ局 ウィンタースポーツ動画撮影	-	15,000
1月30日	テレビ	大倉山	北海道テレビ放送(株) 第48回HTBカップスキージャンプ競技大会	-	15,000

(単位:円)

利用日	撮影内容	場所	使用者等	減免割合	利用料金収入
2月1日	テレビ	大倉山	㈱秋吉 『夢たびバーチャル旅行』撮影	-	15,000
2月2日	テレビ	宮の森	時事通信社 雪まつり取材 ※報道の為減免	10割減免	0
2月4日	テレビ	大倉山	㈱インサイト 石狩振興局『いしかり観光スタイル』撮影	-	15,000
2月4日	テレビ	大倉山	HBC北海道放送 オンラインさっぽろ雪まつり撮影 ※報道の為減免	10割減免	0
2月6日	テレビ	大倉山	(一社)札幌観光協会 オンラインさっぽろ雪まつり撮影 ※報道の為減免	10割減免	0
2月10日,11日	テレビ	大倉山	HBC北海道放送 第62回雪印メグミルク杯全日本ジャンプ大会	-	30,000
2月12日,13日	テレビ	大倉山	TVhテレビ北海道 第32回TVh杯ジャンプ大会	-	30,000
2月18日	テレビ	大倉山	㈱三新 J.COM特番撮影	-	15,000
2月21日	テレビ	大倉山	(有)アイレターフルロケーションサービス TBS『ハナマンのせっかくグルメ!!』撮影	-	15,000
2月22日	テレビ	宮の森	北海道新聞 札幌市ホストタウンPR展取材 ※報道の為減免	10割減免	0
2月27日	テレビ	大倉山	さっぽろ雪まつり実行委員会 オンラインさっぽろ雪まつり花火打上配信	-	22,310
2月27日	テレビ	大倉山	さっぽろ雪まつり実行委員会(報道各社申請分) オンラインさっぽろ雪まつり花火打上配信 ※報道の為減免	10割減免	0
3月3日	テレビ	宮の森	㈱CTVMIDENJIN 第49回札幌オリンピック記念スキージャンプ競技会兼 UNIVASスキー-第94回全日本スキー選手権大会代替大会	-	15,000
3月3日	写真	大倉山	㈱北海道通信社 新聞記事取材 ※報道の為減免	10割減免	0
3月6日	テレビ	大倉山	大島 亘 オンライン学生祭撮影	-	15,000
3月8日	写真	大倉山	共同通信社 共同通信社『拝見スポーツのお宝』取材 ※報道の為減免	10割減免	0
3月8日	写真	大倉山	㈱ぶらんとマガジン社 『HO』記事取材	-	1,500
3月12日	テレビ	大倉山	(一財)さっぽろ産業振興財団 競技場周知の為の360度撮影	-	15,000
3月13日	テレビ	大倉山	㈱AI AGENCY 観光PR動画『High in Japan』収録	-	24,750
3月14日	テレビ	大倉山	㈱エトリパブリック さっぽろ中枢都市圏観光協議会PR動画制作 ※減免依頼有	10割減免	0
計					789,730

## 7 大型映像車利用料金(使用料)関係

(単位:円)

利用日	行 事 名	減免割合	利用料金収入
9月1日	札幌市総合防災訓練(札幌市北区市民部総務企画課)	5割減免	112,780
10月31日	第33回UHB杯ジャンプ大会	-	37,200
11月3日	第62回NHK杯ジャンプ大会	-	31,000
1月10日	第60回STVカップスキージャンプ競技大会	-	39,060
1月11日	第63回HBCカップジャンプ競技会	-	39,060
1月30日	第48回HTBカップスキージャンプ競技大会	-	45,260
2月11日	第62回雪印メグミルク杯全日本ジャンプ大会	-	78,120
2月13日	第32回TVh杯ジャンプ大会	-	31,000
3月7日	第92回宮様スキー大会ラージヒル	10割減免	0
3月20日	第22回伊藤杯シーズンファイナル大倉山ナイタージャンプ大会	-	24,800
計			438,280

大型映像車利用料金収入合計		438,280
内 訳	場内(ジャンプ)	325,500
	場内(その他)	0
	競技場以外口	112,780

## ① 展望台リフト特別夜間営業

日本新三大夜景に認定されている札幌の夜景を大倉山山頂からも楽しんでもらうべく、期間限定で展望台リフトの特別夜間営業を実施した。

1. 内容 大倉山展望台リフト特別夜間営業  
※期間(2)においては、無料開放を併せて実施。詳細は下記③のとおり。
2. 期間 (1)令和2年6月5日(金)～令和2年7月31日(金) 18:00～21:00  
(2)令和2年8月1日(土)～令和2年8月31日(月) 18:00～21:00  
(3)令和2年9月1日(火)～令和2年10月31日(土) 18:00～21:00
3. 利用者数 (1)1,040名 ※有料人員(チケット販売枚数)の実績による  
(2)14,900名 ※無料利用券の発行実績による  
(3)2,739名 ※有料人員(チケット販売枚数)の実績による

## ② 札幌オリンピックミュージアム特別夜間営業

特別夜間営業を実施していた大倉山展望台リフトと併せてお楽しみいただけるよう、札幌オリンピックミュージアムも期間限定で営業時間を延長し、特別夜間営業を実施した。

1. 内容 札幌オリンピックミュージアム特別夜間営業  
※期間(2)、(3)においては無料開放を併せて実施。詳細は下記③のとおり。
2. 期間 (1)令和2年7月23日(土)～令和2年7月31日(金) 18:00～20:00  
(2)令和2年8月1日(土)～6日(木)、20日(木)、  
23日(日)～26日(水)、29日(土)～31日(月) 18:00～20:00  
(3)令和2年8月7日(金)～19日(月)、21日(金)、22日(土)、  
27日(木)、28日(金) 18:00～20:30
3. 利用者数 (1)64名 ※有料人員(チケット販売枚数)の実績による  
(2)及び(3)7,258名 ※入館時カウント実績による

## ③ さあ!まわろうSAPPORO～見どころ施設無料化月間～

札幌市の観光地や文化施設など10カ所を無料で利用できるキャンペーン。

1. 内容 (1)大倉山展望台リフト無料開放  
※夜間営業も併せて実施。詳細は上記①のとおり。  
(2)札幌オリンピックミュージアム無料開放  
※夜間営業も併せて実施。詳細は上記②のとおり。
2. 期間 令和2年8月1日(日)～令和2年8月31日(火)
3. 利用者数 (1)145,913名  
(2)40,318名 ※入館時カウント実績による

#### ④ 謎解きラリー

下記⑤と併せて、8月無料化月間に合わせて、よりお客様に楽しんでいただくために開催したイベント。  
ミュージアムを見て回って謎を解いていく「謎解き」を実施した。ミュージアム館内に4つの謎解きパネルを設置し、展示物を見て解く問題を設定し、アミューズメント性を持たせたオリエンティックの教育と理解の場を提供した。  
正解者には札幌市オリジナル缶バッジを贈呈した。

1. 内容 謎解きラリー
  2. 期間 令和2年8月1日(日)～8月31日(火)  
※コロナウイルス感染症対策による入館制限のため、8月11日以降は21・24日を除き開催中止。
  3. 利用者数 103名
- 

#### ⑤ e-スポーツ体験イベント e-KIDS

上記④と併せて、8月無料化月間に合わせて、よりお客様に楽しんでいただくために開催したイベント。  
ゲームを通じてスポーツの魅力を知ってもらう「eスポーツ」を実施した。ゲームは、4人まで同時プレイ可で、雪合戦で戦う『白熱！雪合戦e-Sports』を採用した。

1. 内容 白熱！雪合戦e-Sports
  2. 期間 令和2年8月8日(土)～8月16日(日)  
※コロナウイルス感染症対策による入館制限のため、8月9・10・12～15日は開催を中止。
  3. 利用者数 116名
- 

#### ⑥ 市民・道民秋割キャンペーン

秋の行楽シーズンに向けてより多くの市民・道民向けに、日本新三大夜景に選ばれた札幌の夜景や美しい紅葉を楽しんでいただくための施設利用料金割引キャンペーン。10月末までの期間限定で実施。

1. 内容 札幌市民、北海道民向け期間限定施設利用料金割引キャンペーン
  2. 期間 令和2年9月19日(土)～10月31日(土)
  3. 利用者数 10,007名 ※有料人員(チケット販売枚数)の実績による
- 

#### ⑦ 札幌市共生社会ホストタウンの取組みにかかるPR展示

札幌市がウクライナの「共生社会ホストタウン」として、東京2020における事前合宿を受け入れることとしているウクライナ男子ゴールボールチームと札幌市民との交流について紹介し、事前合宿受け入れに向けた機運醸成を図るもの。

1. 内容 札幌市共生社会ホストタウンの取組みを紹介するパネル展示やウクライナとの交流映像、ゴールボール競技の動画の放映
2. 期間 令和3年2月20日(土)～3月31日(水)  
※4月9日(金)～12日(月)を除き4月1日(木)～6月30日(水)まで展示期間を延長。
3. 観覧人数 3,536名 ※入館時カウント実績による

令和2年度年間行事(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

	企画名	開催時期	内容	備考	開催場所
1	謎解きラリー	8月1日～31日	ミュージアムを見て回って館内に設置された4つ謎を解いていく「謎解き」を実施。	さっぽろグローバルスポーツコミッション主催。コロナウイルス感染症対策による入館制限のため、8月11日以降は21・24日を除き開催中止。	ミュージアム1階・2階展示室
2	e-スポーツ体験イベント e-KIDS	8月8日～16日	ゲームを通じてスポーツの魅力を知ってもらう「白熱！雪合戦e-Sports」を実施。(4人まで同時プレイ可。大型スクリーンで観戦。)	さっぽろグローバルスポーツコミッション主催。コロナウイルス感染症対策による入館制限のため、8月9・10・12～15日は開催を中止。	ミュージアム1階シアター内
3	大倉山・宮の森ジャンプ競技場往復ノルディックウォーキング	10月17日	ノルディックウォーキングで大倉山と宮の森の2つのジャンプ台を往復。	講師は阿部館長と日本ノルディックウォーキング協会マスターレーナーの卓田由紀子氏。	ミュージアム1階ホールに集合・出発。宮の森ジャンプ競技場を経由して大倉山ジャンプ競技場に戻る4kmと6kmの2ルート
4	札幌市共生社会ホストタウンの取組みにかかるPR展示	2月20日～3月31日	札幌市共生社会ホストタウンの取り組みを紹介するパネル展示やウクライナとの交流映像、ゴールボール競技の動画の放映。	4月9～12日を除き、4月1日～6月30日まで期間延長して展示。札幌市スポーツ局東京オリンピック・パラリンピック担当課主催。	ミュージアム1階特別展示コーナー